

講演会・写真展

「水平線に想いをはせて」ご報告

主催：国際海事研究センター、 共催：環境1マイル写真展実行委員会

場所：神戸大学海事科学研究科 総合学術交流棟 1F梅木ホール及び同1F梅木Yホール

神戸大学大学院 海事科学研究科 国際海事研究センター
センター長 古莊 雅生

2015年7月16日、下記の催しを開催しましたので、ご報告申し上げます。

現役外航船員によって撮影された、船上からの光景、海上でしか見ることのできない素晴らしい景色、寄港地の世界各地で船員が触れた自然・人・文化について撮影した魅力あふれる写真の展示を行うと共に、海にまつわる講演会を開催しました。

当日は、あいにくの台風接近の天候でしたが、船舶職員・海技者志望の学生や、海事に興味のある社会人など、多くの方にご来場いただきました。心より御礼申し上げます。

記

《写真展》第9回 「Fascination of The Horizon 水平線に想いをはせて」

7月16日(木) 10:00~16:00

場所：神戸大学 海事科学研究科 総合学術交流棟 1階エントランスホール



←講演会場の入り口に向かって展示された
20枚近くの写真を興味深く見る学生達

迫力ある美しい写真が
海と船の魅力を存分に
伝えていました→



《講演会》7月16日(木) 14:00~15:45 参加費:無料

場所:神戸大学 海事科学研究科 総合学術交流棟 1階梅木 Y ホール

1、14:00~14:45 演題「氷海航行体験談」八馬汽船 関谷 久仁志



司会をつとめる古荘センター長



講演中の八馬汽船 関谷 久仁志氏



インドネシア人留学生からの質問に答える関谷氏

凍った海への初めての航海の体験を、多くの写真や動画と共に講演頂きました。貴重なお話を皆さん大変興味深く熱心に聴いておられ、講演後は会場からは多くの質問が出ました。

2、15:00～15:45 演題「極地クルーズー南極における航海術ー」 日本クルーズ客船 船長 松井 克哉



南極大陸へのクルーズ体験を語る日本クルーズ客船 船長 松井 克哉



最近ブームになってきたクルーズ、中でも注目の南極クルーズに7泊8日で乗組員として行ってこられた体験をお話いただきました。南極旅行の魅力や、南極条約についての規則、航海上の工夫など、様々な側面からの解説がありました。

以上